



1学期が無事終了。夏休みが始まります

本日をもちまして、72日間の1学期が終了しました。今年も、コロナ禍の影響が残り、運動会が学校単独での開催となったり、オリンピックの観戦が中止となったりするなど、教育活動に制約があった1学期でした。しかし、子どもたちは、明るく生き生きとした表情で学校生活を送り、心身ともに成長することができました。

本日こうして、大きな事故やけがもなく、全員が元気に夏休みを迎えられることを喜びたいと思います。これもひとえに保護者や地域の皆様の温かいご支援とご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

終業式で、改めて「命の大切さ」を子どもたちに話しました。交通事故、水難事故、不審者による声掛け、感染症や熱中症……。それらのことから、自分の命を守る行動をとり、2学期の始業式には、全員が元気いっばいに登校することを約束しました。

明日からの夏休み期間中は、勉強でも、運動でも、自由研究でも、工作でも、お手伝いでも、何でもいっばいから自分のやりたいことに挑戦して、体も心も大きくなってほしいと願っています。8月23日には、一回り大きく成長した子どもたちと再会できることを楽しみにしています。



【第1回学校評議員会】

7月19日(月曜日)。第1回目の学校評議員会を開催しました。校内水泳記録会や各学年での授業の様子を参観いただきました。評議員の皆さんは、生き生きとした表情で学校生活を送っている子どもたちを温かいまなざしで見られました。



また懇談の際は、学校再編に向けての進捗状況、学力向上に向けた指導法の改善、いじめや不登校等の問題行動の未然防止、新型コロナウイルス感染症対策、地域の人への子どもたちのあいさつなど、学校運営に対するご意見や要望も頂戴しました。今回の評議員会で話し合ったことをもとに、教職員が一丸となって、子どもたちへの指導や支援に役立てて参ります。

【校内水泳記録会】

7月19日(月曜日)。雨で延期になっていた校内水泳記録会を実施しました。夏の青空の下、どの子も、自分の目標に向かって、一生懸命に頑張りました。最初は水に顔をつけられなかったけれど、今では怖がらずに水にもぐれるようになった子。息継ぎの練習をして目標の距離を泳ぎ切った子。きれいなフォームで泳げるようになった子。タイムを縮めた子。泳ぐ距離を伸ばした子。泳ぎ切った後の子どもたちはみんな、すがすがしい表情をしていました。夏の太陽と白い雲が空の上から、子どもたちの頑張りに声援を送っているようでした。子どもたちを温かく応援していただいた保護者や地域の皆さん、ありがとうございました。

